

おかやま  
労 福 協

一般 岡山県労働者福祉協議会  
社団法人

(No.241) 2021・1・1 発行

発行所：一般社団法人岡山県労働者福祉協議会

TEL.086 (253) 1569 FAX.086 (253) 0999

〒700-0086 岡山市北区津島西坂 1-4-18

【URL】 <http://oka-rofuku.com>

発行人：堅田 裕之

印刷所：株式会社創文社 TEL.086 (244) 1155



新年あけまして  
おめでとうございます。



瀬戸内の朝日（倉敷市下津井） 撮影：池田 稔

目 次

●年頭のごあいさつ

岡山県労福協	会 長	金澤 稔	…… P 2
岡山県	知 事	伊原木隆太	…… P 3
連合岡山	会 長	金澤 稔	…… P 4
中国労金岡山県営業本部	本部長	小西 徳	…… P 4

こくみん共済 coop

〈全労済〉岡山推進本部 本部長 二宮 卓志 …… P 5

岡山県生協連 会長理事 近藤 清志 … P 5

●2020年度 高校生のための出前講座を開催中！… P 6

●奨学金に関する全国一斉電話相談会を実施 …… P 8



## 2021年 年頭挨拶

一般社団法人 岡山県労働者福祉協議会  
会長 金澤 稔



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、岡山県労福協の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨春からの新型コロナウイルスの感染拡大は、社会や経済に甚大な影響を及ぼし、私たちが指摘をしてきた「格差と貧困の拡大」「社会の分断」「自己責任論」など、今の日本社会が抱える矛盾点や問題点をあらためて浮き彫りにさせることとなりました。アルバイトの大幅な減少で学業を継続することが困難となった学生、雇用の調整弁として直撃された不安定な雇用で働く人々など、新たな貧困と格差、そして社会の分断が生まれています。しかし政府は、「自助・共助・公助」を目指す社会像として、国民にさらなる自助を求め、その一方で、Go Toキャンペーンなどに見られるような相変わらずトリクルダウン的手法に偏った政策を実施しています。

コロナ禍の脅威が過ぎ去った後の社会を「分断」と「自己責任」ではなく、「持続可能性」と「包摂」に満ちた、誰もが公平に幸福を追求できる社会を実現していかなければなりません。そのためには、労福協が一昨年に決定した「2030ビジョン」に基づいて、これまでに取り組んできた、奨学金制度の改善の取り組み、ライフサポート事業などをより深化させ、公助や共助を最も必要とする人たちが排除されるのではなく、「助けて」と言える社会や仕組みを再構築していくことが強く求められています。今まで以上に、連合岡山、労働金庫、こくみん共済coop、岡山県生協連の皆様との「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を広げるとともに、公的セーフティーネットを拡充させ、誰もが安心して暮らし、働くことのできる社会をめざして、社会的な役割を果たしていかなければなりません。

終わりにになりましたが、コロナ禍の一日も早い終息と、今年1年間の皆様方のご多幸とご健康をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。





## すべての県民が明るい笑顔で暮らす 「生き生き岡山」を目指して

岡山県  
知事 伊原木 隆 太



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

現在、我が国は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大変厳しい状況にあります。本県においても、全力を挙げて、県民の命と暮らしを守る対策に取り組むとともに、この感染症がもたらした社会の変化に対応していくことが大きな課題となっています。

このような中、今年は、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症への対応とともに、教育の再生と産業の振興をはじめ、医療・福祉サービスの充実や、結婚から子育てまでの切れ目ない支援、持続可能な中山間地域の形成などにも引き続き力を注ぎ、さらに数多くの成果を皆さまに実感していただけるよう、さまざまな施策を進めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症を契機として関心が高まったテレワークなどの導入を支援するとともに、働く人一人一人にとって働きやすい職場環境づくりを進め、多様で柔軟な働き方を可能とすることにより、誰もが適性と能力に応じて活躍できる社会を目指してまいります。

現在、来年度からの4年間を行動計画期間とする「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」の策定を進めています。昨年11月に公表した素案では、現行のプランに引き続き、「教育県岡山の復活」、「地域を支える産業の振興」、「安心で豊かさが実感できる地域の創造」の3つの重点戦略を掲げ、その下に、近年の豪雨災害や感染症、人口減少社会への対応などの重要課題も踏まえた戦略プログラムを置いています。今後、皆さまからいただいたご意見を反映させた上で、県政の新たな羅針盤の策定を目指します。

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現に向け、さまざまな主体と連携しながら、本県の持続的な発展の道筋を確かなものとするため、各種の施策・事業を推進してまいります。希望あふれる明るい未来のために、全身全霊で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。





## 新年のご挨拶

連合岡山  
会長 金澤

稔



新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、学生や曖昧な雇用、不安定な雇用で働く人々など、社会的に弱い立場にある人々を直撃し、日本社会における格差や矛盾を露呈させることとなりました。コロナ禍後の社会を、一人ひとりがつながり合い、互いに支え合える社会としていくためには、労福協の「2030年ビジョン」と連合の「連合ビジョン」の理念をお互いに共有し、貧困対策や奨学金制度などの政策制度の充実・改善に向け、社会的な役割を果たしていくことが強く求められています。

連合岡山は、岡山県労福協を運動の最大のパートナーとして、「分断」と「自己責任」ではなく、誰もが公平に幸福を追求できる社会の実現に向けて、さらに運動を強化していきます。

コロナ禍の一日も早い終息と、岡山県労働者福祉協議会の益々のご発展、皆様方の今年1年のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。



## 新年のご挨拶

中国労働金庫・岡山県営業本部  
本部長 小西 徳



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、当金庫の事業推進はもとより、「ろうきん誕生70周年」を記念し岡山県推進委員会が中心となり取り組んだく七色キャンペーン)等にご協力を頂き感謝を申し上げます。

今、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、日本社会が抱えている貧困・格差等の社会問題はより深刻化しています。そうした状況の中で労福協が「助け合い・支え合う共助」の精神で今日まで取り組んできた「労働者自主福祉運動」は今後も益々重要になってまいります。当金庫も引き続き感染拡大により影響を受けられた勤労者の皆様を支援してまいります。

新しい年を迎えるにあたり、新型コロナの一日も早い収束を願いながら「働く仲間の助け合いの福祉金融機関」として「勤労者の幸せと豊かさの実現」のために、労福協と連携し労金運動を更に前進させてまいりますので、一層のご支援をお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



## 新年のご挨拶

こくみん共済 coop<全労済>岡山推進本部  
本部長 二宮卓志



明けましておめでとうございます。

岡山県労働者福祉協議会ならびに会員の皆さまにおかれましては、ご家族とともにお健やかに新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中はこくみん共済 coop岡山推進本部の諸活動に対し、格段のご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

さて、昨年はコロナ禍により、対面による推進など十分な諸活動ができず、新たな推進展開を模索する1年となりました。

本年はこのような状況においても、もっと多くの人と「たすけあいの輪」をむすぶため、共済だけではなく、私たちにできることに役職員一丸となって「お役立ちの発想」と「共創活動」で事業・運動を展開してまいります。

皆さまの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も変らぬご支援ご協力をお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 新年のご挨拶

岡山県生活協同組合連合会  
会長理事 近藤清志



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、日頃より生協に対するご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、いのちの危機とともに、暮らしに対して大きな影響を与え、失業者の増大や生活困窮など厳しい状況が生まれています。

生協では医療や購買、福祉、共済など暮らしを支える事業を担い、コロナ禍の厳しい環境の中で、役割を発揮し、また様々な支援活動を進めています。

少子高齢化、人口減少社会が進む中、高齢者の社会的孤立、医療介護問題、一部では地域社会の崩壊など経済社会全般に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

私たち生協では、誰一人取り残さない、安心して暮らしてつづけられる地域社会の実現に向け、行政や様々な団体と連携しながら、取り組みを進めてまいります。

最後になりましたが、皆さまのご健勝、ご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶と致します。今年もよろしくお願い致します。

2020  
年度

## 高校生のための出前講座を開催中！

2004年度より毎年開催している「高校生のための出前講座」は、やがて社会に巣立つ若者たちが『働くことの意義を認識し、同時に社会人・消費者として当然知っておくべき基礎知識を身につける。』ことを目的としています。

岡山県労福協の公益目的実施事業に位置づけされたこの出前講座は、岡山県ならびに岡山県教育委員会（高校教育課）の後援を受け、年度当初に県下の公立・私立すべての高校に開催案内を配布、応募要請を行いました。

コロナ禍による一斉休校等により、年間の行事計画が定まらない中での運営でしたが、2020年度全体の受講者は790名を予定しています。2021年2月時点

では、2004年以降の受講者数は15,700名（累計）となります。

授業内容については、学校ごとに担当教諭と事前打ち合わせを行っています。

2020年度の特徴は、SNSに関係した事項として、偽のデジタルマーケティング成功事例を紹介するマルチ商法やゲーム課金とクレジットカードの関係、またSNS上のネット炎上などがあります。

アルバイト先の仲間の紹介や、高校の先輩後輩など、その人間関係から強い要請があると断れない若い世代がターゲットになっています。

また2022年の「18歳成年」に向けた、高校1年生を対象とした出前授業の要請もありました。



岡山南高校を担当した  
中国ろうきん浦上職員



岡山南高校を担当した  
中国ろうきん竹原職員



倉敷鷺羽高校を担当した  
中国ろうきん蔵本職員



岡山南高校の授業風景



倉敷鷺羽高校の授業風景

## 出前講座事業報告

	開催日（予定含む）	会場	講座内容	参加数
1	2020. 5.29（資料提供のみ）	県立総社高校	消費者・ワークルール	280
2	コロナ禍で中止	県立勝山高校	消費者・ワークルール	
3	2020.10.26	県立倉敷鷺羽高校	45分）消費者	200
4	2020.11.18	県立岡山南高校	100分）消費者・ワークルール	30
5	2021. 1.13	県立笠岡工業高校	50分）消費者	110
6	2021. 2. 2	県立津山商業高校	100分）消費者・ワークルール	170

※ 参加数計 790名（教員を含む）

### 生徒さんからいただいたメッセージ（抜粋）を紹介します。

 一つ一つの発言・行動には、責任が伴うと感じた。

 これから社会人として生きていくうえで知らなくてはならない大切なことを教わった。

 大人になる覚悟と責任を常に意識しておかねば。

 クレジットカードは生活必需品だが、使い方に注意しながら、上手な付き合い方をしたい。

 動画の内容が分かり易く、対処法を活用したい。

 アルバイトをするにも、労働環境をよく知ってから始めたい。

 お金の使い方を見直さないと。

 もしも困ったことがあれば、やたらネット検索に頼らず、188などに相談したい。

 卒業後は就職です。就業規則の確認や給与明細のチェックができる社会人を目指します。

 退職するときも、解雇通知を受ける時も、ルールがあるんだって知らなかった。

 説明も適切で、グラフなど資料も解りやすく、メリット・デメリットがよく判った。

 夢中になる動画ばかりで、楽しく学ぶことができた。

 冊子「マネートラブルにかつ」は誰でもわかり易い。友人や家族にも読んでもらおうと思う。

 ろうきんの講師の方のお話は信ぴょう性もあり、とても参考になった。

 ネット上の罠、私はSNSをよく利用するので、気をつけようと思いました。

 自分は関係ないと油断せず、日々、注意を払いながら生活していきます。

 契約って、口約束で成立するなんて知らなかった。自分の都合だけでは解約できないことも知れた。

 10月に初めて選挙に行き、大人の仲間入りだと思っていた。クレジットカードや就業規則のお話を聞いて、大人社会はこわいなと思いました。

 動画はすごく面白く、ポイントを簡単にまとめられていて、わかり易かった。

 困ったときは188に電話をして、専門家に相談することがよいということも分かりました。

 とにかく一人で抱え込まずに、手をあげて相談しようと思います。

 大人になる覚悟と、大人としての責任を常に意識しておくことが大切だと思った。

 今日の講座でびっくりしたこと。岡山の最低賃金834円。東京が1,012円で全国平均が902円。この差が凄いなと思いました。

 今、ハマっているゲームの課金。クレジットカードの利用には気をつけます。

# 明けましておめでとうございます

旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。  
皆さまのご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、  
本年も変わらずご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。  
また、引き続き各プロジェクトへのご協力をお願い申し上げます。

## こどもの成長応援プロジェクト

子どもたちのすこやかな成長を見守り、支えていく。

「こどもの成長応援プロジェクト」では、子育て中のパパ・ママへのサポートや、子どもの成長を支えるための、さまざまな活動を行っています。

### プロジェクト1

こくみん共済  
こども相談室

WEBでの相談サービスで  
子育て中のパパ・ママを  
専門家がサポート!

### プロジェクト2

なわとび・長なわを  
全国に寄贈

### プロジェクト3

子育てに役立つコラムを  
WEBサイトで発信

詳しくはこちらの  
「こどもの成長応援プロジェクトサイト」を  
ご覧ください。



こどもの成長応援プロジェクト  
<https://www.senrosai.coop/anshin/kenka/>

## 7才の交通安全プロジェクト

未来ある子どもたちを、交通事故から守っていく。

「7才の交通安全プロジェクト」では、横断旗の寄贈や、特設サイトでの情報発信など、子どもたちの安全を守るための取り組みを行っています。



ふしぎなふしぎな  
マジカルサッカーボール  
...とんでったサッカーボール...

子どもたちのための交通安全  
デジタル絵本を公開。

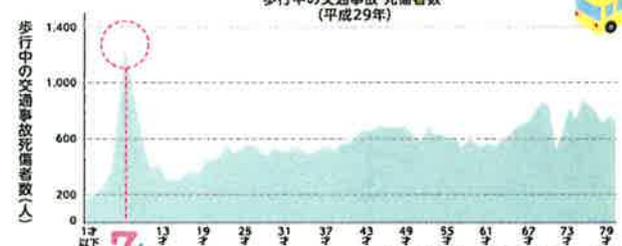


こくみん共済  
KOKUMIN KYOSEI COOP

金沢大学  
KANSAI UNIVERSITY

子どもたちの交通事故を減らすため、  
金沢大学と共同研究を実施。

### 歩行中の交通事故 死傷者数 (平成29年)



7才の子供たちは、他の年齢に比べて突出して交通事故に遭いやすいというデータがあります。

詳しくはこちらの「7才の交通安全プロジェクトサイト」をご覧ください。



7才の交通安全プロジェクト  
<https://www.senrosai.coop/anshin/7pj/>

## 「たすけあいから生まれた保障の生協です。」

こくみん共済 coop は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



岡山推進本部 岡山市駅元町 6-26

## こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会   
岡山県労働者共済生活協同組合

3320X001 